

●市民ワークショップを開催しました

3月17日と18日の2日間にわたり、市内2か所で「府中基地跡地留保地利用計画策定に向けたワークショップ」を開催しました。

本ワークショップは、留保地に求められる機能に関して市民の皆様のご意見を伺うことを目的とし、府中市の現状と課題を踏まえて「留保地に求められる機能」についてご議論いただきました。

週末にも関わらず、両日とも多くの方にご参加をいただきました。

ワークショップでいただいたご意見は、4月26日開催の第4回府中市基地跡地留保地利用計画検討協議会の場で、市民意見として報告しました。また、今後留保地の利用を検討する中でも、活用させていただきます。

ワークショップの開催概要

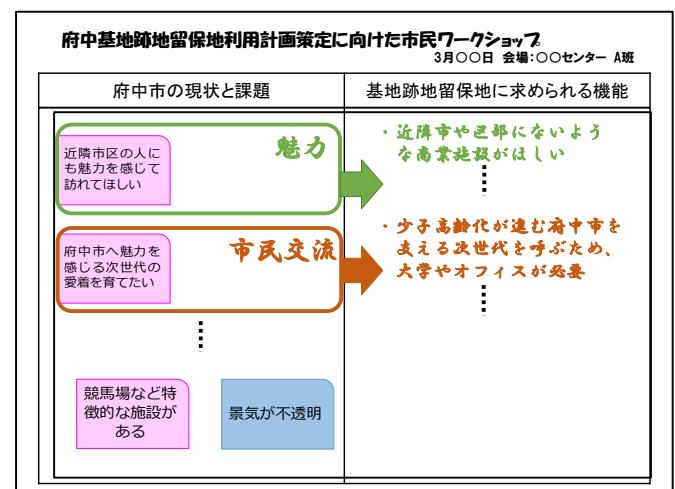
開催日	開催時間	場所	参加者数
平成30年 3月17日 (土)	19:00- 21:00	府中市民活動 センタープラッツ 第一会議室	17名
平成30年 3月18日 (日)	14:00- 16:00	府中市生涯学習 センター 研修室2	24名

●ワークショップの流れ

当日は、複数のグループに分かれ、検討シートを用いてご議論いただきました。

- 1 「府中市の現状と課題」をテーマとし、個人が考える府中市の良いところや改善してほしいところなどの意見を出し合い、付せんを用いて検討シートに貼付しました。
- 2 共通する意見をグループ化し、「府中市の現状と課題」についてディスカッションしました。
- 3 「留保地に求められる機能」をテーマとし、2で分類したグループごとに、具体的な機能をディスカッションしました。

当日の検討シート（イメージ）

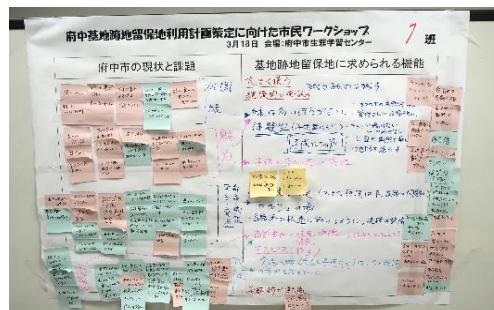


●ワークショップの様子

両日とも活発なディスカッションが行われ、様々な視点から多くの留保地に対するご意見をいただきました。



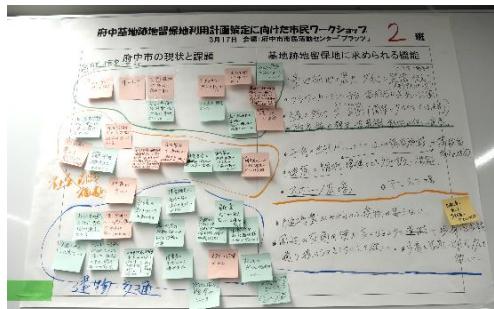
ディスカッションの様子



検討シート



発表の様子



●土地利用全体に係る主な意見

機能を議論いただく中で、次のとおり土地利用全体に係る多くの意見がありました。

分類	主な意見内容	
土地利用の方針・方向性に関する意見	<ul style="list-style-type: none"> 世代間の交流ができる場や、全ての世代が利用できるものがほしい 生涯育成に使用できるものがほしい 子どもたちの歓声が聞きたい、子育てのしやすいまちにしたい 心を育てるような場所をつくる 府中市に人を呼びこむ（企業）誘致が必要 市の財政を使わず、民間を誘致する 市の財政にも市民にとっても、メリットのある施設が望ましい 	<ul style="list-style-type: none"> 既設のもの（リニューアル（増改築を含め））を考えるべき ハコモノになるような利用はできるだけ避けるべき 維持費がかかるから建物は要らない お金のかからない（福祉）施設を誘致したらどうか アンケートや多数決ではなく、周辺のニーズを聞いてほしい ここにしかないものとして跡地を残す パラボラアンテナは、歴史遺産として残す
ゾーニングの方向性に関する意見	<ul style="list-style-type: none"> マンションがない区域、低層区域 周辺への配慮が必要 	<ul style="list-style-type: none"> 地形を活かしたらどうか
整備方針に関する意見（交通・生態系等の留保地に関する整備方針）	<ul style="list-style-type: none"> 交通アクセスをよくしてほしい 周辺の道路を改善できるもの（東西及び南北のアクセス） 周辺道路が狭いため、歩道・自転車道が必要 	<ul style="list-style-type: none"> 歩道を拡張・セットバックして欲しい 留保地の動物への配慮や、虫への対策 防災機能を持たせる、発電機能 夜間一部完全閉鎖の施設が必要
整備推進方策に関する意見（マネジメント体制・スケジュールに関する意見）	<ul style="list-style-type: none"> ハードだけではなく、ソフトが重要である 段階的な整備が必要 	<ul style="list-style-type: none"> 長期的な計画をもって、継続的に使えるようにする 庁内の調整役がない

●提案された施設機能に係る主な意見

機能に関しては、様々な特徴が考えられることや、同一機能においても様々なご意見があることなどが分かりました。

提案された施設機能	主な意見内容	
商業施設	<ul style="list-style-type: none"> 小規模の商業店舗 	
集客施設 （美術館・アミューズメント施設など）	<ul style="list-style-type: none"> 体験型の施設 基地跡地の歴史文化を発信する施設 	<ul style="list-style-type: none"> 温泉・温水プール キャンプ場
住宅	<ul style="list-style-type: none"> 高齢者向け住宅 芸術家向け住宅 農業研究施設 	<ul style="list-style-type: none"> ICTを利用した住宅
研究施設	<ul style="list-style-type: none"> 農業工場 	<ul style="list-style-type: none"> 産業団地＋研究施設（電子機器産業団地）
工場・物流拠点	<ul style="list-style-type: none"> アニメスタジオ 	
オフィス	<ul style="list-style-type: none"> 長期滞在型、青少年のキャンプ地 	
宿泊施設	<ul style="list-style-type: none"> 現状を残した自然公園 緑を残す、スポーツができる広い公園 フラワーガーデン・子ども・高齢者が来やすい公園 高齢者向け・健康を意識した公園 	<ul style="list-style-type: none"> 歴史を感じられる公園 大人も楽しめる公園 農地（農業公園） ドッグラン
公園・緑地	<ul style="list-style-type: none"> 体育館 スタジアム 武道館 	<ul style="list-style-type: none"> スポーツ広場 高齢者向けのスポーツ施設
スポーツ施設	<ul style="list-style-type: none"> 総合病院 ホスピス 小学校 	<ul style="list-style-type: none"> 保育所と高齢者福祉施設の複合施設 保険外医療専門病院
福祉施設	<ul style="list-style-type: none"> 樹木墓地、公園墓地 葬儀場 ごみ焼却場 	<ul style="list-style-type: none"> 将棋会館 集会所 民間活用でなく市民のための施設（マンションや住宅以外）
文教施設		
その他施設機能		

※墓地やごみ焼却場については、好ましくないという意見もありました。

●ワークショップの参加者アンケート結果

- 【留保地への理解】について、「深まった」、「やや理解が深まった」との回答を7割以上いただき、参加者の皆様の留保地へのご理解が高まったことが分かりました。
 - 【府中市の現状と課題】について、「今までよりも考えるようになった」、「考えるきっかけとなった」との回答を7割以上いただき、参加者の皆様の府中市の現状と課題への意識が高まったことが分かりました。
 - 【留保地の将来】について、「今までよりも考えるようになった」や「考えるきっかけとなった」との回答を7割以上いただき、留保地の将来に対する参加者の皆様の意識が高まったことが分かりました。
- ⇒ 全体を通しての感想では、「他の人の意見が聞けた」、「自分の意見を言うことができた」との回答が多く、参加者の方にとって満足度の高いワークショップとなりました。